



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

創立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12,NISHIWASEDA,SHINJUKU-KU,TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後7：00
(但し、12月・5月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌週土曜日 午後4：00

2010年9月号ブリテン 第244号

2010-2011年度主題(Theme)

IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

To acknowledge the duty that accompanies every right
強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
「心新たに立ち上がろう」 “Once More We Stand”
「心新たに立ち上がろう」 “Once More We Stand”
「豊かな奉仕！ ～変化そして躍進！」
「継続こそ力」
「ワイズで心も体も元気に！」

会長 菅原 美紀子
副会長 御園生 好子
書記 江原 修一
会計 天野 婦美子
直前会長 小山 久恵
担当主事 星 住 秀一

Our Motto 国際標語
国際会長 藤井 寛敏
アジア会長 高田 一彦
東日本区理事 松田 俊彦
あずさ部々長 小山 憲彦
サンライズ会長 菅原 美紀子

9月第一例会のお知らせ

とき 9月9日(木曜日) 19:00～
ところ 東京YMCA山手センター
かいひ 500円
とうばん (三組)小口、小山(久)、菅原、遠矢、長津、
深田(恭)、御園生

◆プログラム

開会点鐘 会長
ワイズソング・ワイズの信条 一同
ゲスト・ビジター紹介 会長
卓話 「あずらん会の紹介と一緒に歌いましょう」
東京世田谷クラブ 小川圭一さん
ハッピーバースデー 会長
協議・報告・連絡事項 会長・各担当
にこにこ・一分間スピーチ 出席者全員
閉会点鐘 会長

本音で語ろう会 例会の続きを“本気”で“本音”で
伊丹亭 21:15～

8月以降の予告

9月18日(土) 第二(お散歩)例会 玉川上水散策 12:00～
9月19日(日) あずさ夢街道あるき JR姨捨駅 10:45～
10月 2日(土) 長野チャーター ホテル信濃路 14:00～
10月 9日(土)～11日(月) 東広島DBC交流会 12:00～
10月14日(木) 第一例会 山手センター 19:00～

「納涼例会」に参加して

飯野浩一

8月第一例会が、8月12日グラディスで行われ、久しぶりに例会に参加させていただきました。

せっかくの初グラディスでしたが、当日車で移動せざるを得ずそのまま車で池袋へ向かったため、生ビールを飲むことができず、この点が残念でしたが、グラディスの美味しいローストビーフを腹一杯堪能しました。ごちそうさまでした。

当日の卓話者は、馬場啓子様で、(1980年12月3日生、神奈川県大和市出身、生まれつき脳性麻痺の障害があり杖歩行をしていたが、2009年5月原因不明の疾病で車椅子生活となる。)車椅子での生活を余儀なくされながら、2010年1月にユニバーサルベンチャービジネスプランコンテスト(障がい者起業家を排出することを旨とするビジネスプランコンテスト)に参加し、《次頁へ続く》



出席者全員で記念撮影。

9月のハッピーバースデー

18日 江原 修一 さん
27日 原 淑子 さん

ワイズの信条

自分を愛するように隣人を愛そう
青少年のためにYMCAに尽くそう
世界的視野を持って国際親善を計ろう
義務を果たしてこそ権利が生ずることを悟ろう
会合には出席第一社会には奉仕第一を旨としよう

8月例会出席者

在籍 23名
メン (Make up 1名) 14名
メネット・コメント 2名
ゲスト・ビジター 7名
出席率 61%

●8月のBF切手：0.0kg(累計：0.0kg) ●ニコニコ：0,000円(累計：3,670円)

●プルタブ：0.0kg(累計：0.0kg)
【東日本区へ納付済み：144.5kg】

ファイナリストとしてビジネスプランを発表され、現在OL生活と並行してビジネスプランを温め具体化するための準備に励んでいらっしゃいます。

「楽しミスと」のエッセンスとして、ご自身のブログにこう書かれています。「でも、「楽しい」って感じることは、誰にとっても自由で、いつも人をわくわくさせてくれるから・・・だから、私は「楽しミスと」=いつでもどこでも閃き楽しく切り開いていく人材でいたいと思うのです。」

[Http://blog.livedoor.jp/kb1980/](http://blog.livedoor.jp/kb1980/)

具体的には、ありのままの試練を受けとめ、人生を楽しく切り開いていく人＝「楽しミスと」を増やし、社会で活躍しつづけるためのサポートをしていくことを目的としたビジネス展開を計画されています。

笑顔の素敵なさわやかなお嬢さんで、もちろんいろいろと応援したくもなりましたが、あらためて自分が生活してきてまた仕事をしていて当たり前になってしまっている環境に気付かされるとともに感謝の気持ちを思い起こさせていただき、心スッキリすっかり「楽しミスと」にさせていただきました。

ゆったりとした空間で美味しい料理と素晴らしい卓話、納涼例会楽しかったです。ありがとうございました。

8月納涼例会

菅原美紀子

8月は、夜間山手YMCAが使用できないということで、グラディスで納涼例会をとこのこに。スピーカーには私の友人である馬場啓子さん。彼女は幼い頃から障害があり、杖をついて歩いていたのですが、昨年突然歩けなくなり、車いす生活になった事。歩けた頃、靴を作るためにリトアニアに行った話。最近の話で水上バイクに挑戦した話。そしてメインは「楽しミスと♪」とい事を提言し、楽しむこと自体を起業提案するという、私としてわかったような??の面もありましたが、とにかく明るいキャラクターの馬場ちゃんに、元気をもらい。

宴の夜はふけていったのでした。

出席者：天野、飯野、小山(憲)、小山(久)、菰渕(光)、菰渕(恵)、柴田、島田、菅原、長津(徹)、長津(絹)、原(淑)、御園生

ゲスト：馬場啓子さん(卓話者)、白田淳子さん(菅原)

ビジター：ジョン&クリスティン(セントラルコースト)、宮内さん(東京武蔵野多摩)、久保田さん(東京八王子)、河野さん(東京たんぼぼ)



オーストラリア・セントラルコーストより参加のジョン&クリスティン。

第二例会報告

原 淑子

8月22日(土)16時より第二例会がグラディスで行われました。この日の参加者は、メンバー5名、メネット1名で、ちょっと寂しい例会となりました。

最初に、国際大会での感想、意見交換で盛り上がりました。会長が欠席の為、連絡事項は、省略されました。

*ブリテンの原稿割り当て

「国際大会参加に参加して」参加者全員に依頼する。

第一例会その他の割り当てを行なう。欠席者にはメールで原稿を依頼する。

*9月第一例会について

世田谷クラブ小川メン・すずらん会の方と一緒に歌を唄う。

*9月第2例会(お散歩例会)について

9月18日(土)とする。案として、玉川上水～小平周辺

*あずさ夢街道歩き 番外編について

9月19日(日)JR篠ノ井線姨捨駅に集合して、田毎の月で有名な千曲市八幡地区の棚田を見て、できればしなの鉄道屋敷駅まで歩く予定。

*その他

18時より懇親会を行った。

出席者：小山(憲)、小山(久)、柴田、長津、長津メネット、原(淑)

小山部長公式訪問に同行して

柴田弘子

国際大会終了後、8月は東京たんぼぼ、東京八王子の2クラブを前田事業主査、山本八王子クラブ会長、サンライズのメンバーが同行して訪問いたしました。

小山部長より下記の話がありました。

- ① 昨年の富士五湖クラブに続き、あずさ部から今年度も松本クラブが、東日本区大会のホストを務めるに当たり、大会への登録の依頼
- ② 最終年度に入った2000プロジェクト推進強化。
長野クラブに続く新クラブの設立、
- ③ 長野クラブチャータナイト(10月2日(土))への参加イベント。姨捨から長野まで歩くことを検討。

東京たんぼぼクラブの例会ではリピー支援の為の活動費に当てるため、出席者は2品持ち寄り、賑やかにオークションをしました。

堀口担当主事のYMCA報告で、子供が熱を下げる治癒力、体温調整が出来ないことが、気になっていると話されていました。今年は猛暑で子供たちにも過酷な夏です。

八王子クラブの例会では橋本メンが手作り(紙)の浴衣を着て例会をされ和やかな雰囲気でした。

卓話「浴衣で落語を楽しもう」は、即席の高座で法政大学落語研究会の3名の学生さんの落語を聞き、楽しいひと時を過ごしました。東京八王子クラブ8月のブリテンに、楽しいクラブ運営を、来て楽しいクラブを、という言葉がありました。

小山部長が「楽しくなければワイズじゃない!」と話されていますが、やはり楽しさの中でワイズライフを続ける気持ちになるのだと思います。

サンライズより：小山部長・小山(久)・柴田・原(淑)

東京西クラブ納涼例会

小山久恵

8月19日(木)6時45分からホテルニューオオタニ4階ガンシップにて開かれました。息子の小学校が麹町だったのでこの近辺は当時しょっちゅう遊びまわっていたエリア、かつて知ったると思っていたのですが、またまた迷って、田舎でのおばあさん丸出しであちこちで聞き回り、ホテルの中に入っても行き着けず、大幅遅刻してしまいました。たどり着いた時は一連の儀式が終わって、会食が始まったところでした。並ぶ必要もなく、なくなる心配もせずに、席の近い方々とおしゃべりをしながらゆったりとした気分でお食事を楽しみました。幹事さんは、この会場を決める際、ちゃんと試食をなさったそうです。今回は卓話はなく、出席者全員が一言ずつ話をしてお開きとなりました。その後近くのテラスでお茶をして、酔っぱらうことなく、深夜にまで及ぶことなく、あくまでもお上品な一夜でした。

甲府21納涼例会に参加して

菰淵光彦

8月22日(日)、東京山手クラブ前田さん、東京八王子クラブ久保田さん、福田さん、東京サンライズ小山部長、私をのせた甲府行き鈍行は15時32分山梨市に到着した。同じ電車に大月から乗車された東京西クラブの神谷さんご夫妻も合流。駅前ロータリーでは、松村直前部長が山梨YMCAの車で出迎えをされました。甲府から鈍行で到着する東京八王子クラブ会長山本さんの到着を待って、しばらくの間クーラーの効いた車のなかで一休み。

16時過ぎには、例年の会場である金桃園に到着。まず、功刀弘会長の開会点鐘で甲府21クラブ納涼例会第1部は始まりしました。司会は甲府21クラブの興水順雄メン。ワイズソングとワイズの信条を全員で起立して唱和したあと、功刀会長の心温まる歓迎の挨拶と10年連続参加の小山憲彦あずさ部長から挨拶がありました。引き続きビジターの紹介がありました。8月生まれの4名の方達に会長から記念品贈呈、ハッピー・バースデーを唱和後ご挨拶があり、駒田さんは70歳になったこと、神谷さんは葉袋さんが会長の時から連続出席であること、前田さんは例年8月には5カ所回ることにしていること、興水順雄さんは来年アラカンになることなどを話されました。続く諸報告では9月の例会日程が水曜日に変更になった事などが発表されました。

記念撮影後、第2部恒例のバーベキューによるワイズディナーが行われた。出席者からひと言ずつアピールがあって、YMCAの歌を全員で斉唱の後18時過ぎに閉会しました。



東京YMCA夏まつり

御園生好子

8月28日(土)東陽町センターにて、例年より30分開始を繰り上げて3時30分より開催されました。

「夏まつり」らしい提灯の下、アトリウムはオープニング前から子供達で溢れかえっていました。Well-Bは焼き物や揚げ物の美味しそうな香りが漂い、食欲をさそいます。しかし、Well-B内は席が無いほどの人で暑く、生ビールやソフトドリンクの冷たさがホッとします。

今年もおなじみの「ザ・ドリーム・スクエア・ジャズ・オーケストラ」の演奏によるジャズコンサートでは踊りだす人もいる程、皆乗っていました。

「夏まつり」最後のお楽しみ、ラッフル券の抽選は残念ながらサンライズの人達は完敗でした。「夏まつり」の益金はボランティアリーダー養成、地域の奉仕活動の為に用いられる予定です。

北海道部会、懐かしの地を訪ねる旅

原 俊彦

昨年同様、今年も部会の皮きりは北海道部会でした。それも網走、知床半島そしてオホーツクの海を間近に望む事ができる北見の地での部会・・・丁度10数年前、十勝でのアジア大会終了後、台北ユニオンとサンライズとが総勢25名程で観光バスを駆って北海道を東から西まで、実にエネルギーに旅した懐かしの地での部会です。しかも、チミケップのYMCAキャンプ場での部会と聞き、淑子ともどもどうしても参加したいの思いに駆られたのです。

部会を挟んだ全ての行程を中崎部長に委ねた処、阿寒湖、屈斜路湖、摩周湖、サロマ湖、網走湖、能取湖、更には知床半島、羅臼へと、ほぼ道東の殆どを4日間かけて訪ねる、ゆったりとそして実に美味しい旅となりました。

それにしてもチミケップキャンプ場で開催された部会には本当に感激しました。北見市内のホテルからマイクロバスに便乗して、険しい未舗装道路を上ること1時間半ほど・・・鬱蒼とした林の中に忽然とキャンプ場が表れて来ました。

広い敷地内には間違いなく数十年は経っているであろう木製の小屋が点在し、かつての山中湖センターの古いキャビン思い起こさせる光景に思わず「このコテージはまだ現役ですよ。」と聞いてしまうほど年季の入ったものでした。

聞けば、本館のキャビンを始め全ての建物が50年近く経っており殆ど手を入れていないとの事、このキャンプ場に残されている一つ一つが長い年月と活動の歴史を十分に感じさせる貴重なものでした。

しかも鏡のような静かな湖面、そしてどこまでも透き通ったチミケップ湖がこのキャンプ場の為にシッカリと用意されており、訪れた記念にカヤックを体験させてもらいました。

部会は札幌、札幌北、十勝、北見の4クラブそして宮崎総主事などのYMCAスタッフを加え総勢40数名が参加、2000P委員会、評議会、部会、講演会そして北海道の海の幸をこれでもかと堪能させて頂いたバーベキューと本当に盛り沢山の内容でした。500キロ近く離れたお互いをこうして結ばせ、交流の輪を続けさせているものは、一体なに？・・・ワイズの持つ不思議な魅力そして深い絆を改めて感じさせられた部会でした。

ピエロになりきろうと気持ちを切りかえました。グリーン帽子もなかなか決まっています。ミッションが下される度に仲間の皆さんと盛り上がり、結構楽しんで4日間を過ごしました。クレームが来たり、理不尽に上から目線で怒鳴られてアタマに来たこともありましたが、今回初めて顔を合わせた方々と親しくなれたことは大きな収穫でした。



グリーンシェリフ(環境保安官)のアピール。

横浜国際大会

柴田弘子

思いもかけない経験をさせていただきました。

まずダンス。プレジデントボールでのダンスパーティーにと、2ヶ月前から楽しいワイズのメンバー数人と、ワルツにタンゴ、ブルースをプロの先生から特訓を受けました。

残念ながら本番当日早めに帰り、特訓のレッスンの成果をお試しすることはありませんでした。しかし大会が無かったらこんな機会は無かったでしょう。

そして環境保安官

声をかけていただき何のお役かも良く分らず引き受けました。大会初日武蔵野クラブの石丸さんが考案し用意してくださった、環境保安官の帽子に小道具を身に付け、お仕事は笑顔で会場の見回り、環境をテーマの今大会のための carbon neutral の募金活動、ペットボトルのリサイクルの仕方のパフォーマンスetc…。突然の要請、注文、変更でハプニングもいろいろありました。そこは環境保安官の皆さん、臨機応変に対応して、チームワークのよさと、楽しさを味合うことが出来ました。数日前までは国際大会にこんな参加の仕方をするとはいっていませんでした。

大会のプログラムには大方出席することは出来ませんでした。事務局を何時覗いても忙しくパソコンと向かい合っている方々、翌朝にはブリテンが発行されていて、大会の様子を知ることが出来ました。

横浜世界大会感想

菅原美紀子

いろいろあった事、感じた事をあれこれ書こうとしましたが、切りがなくなりそうなので、印象に残った事、残念だった事などを書きたいと思います。

次期国際会長主催の晩餐の席で、折り鶴の話に触れられ、原爆の少女貞子の話に。折しも当日は8月6日の原爆投下当日。そして

折り鶴は記念にお持ち下さいとアナウンスが。

最終日大勢の海外の方が折り鶴を首から下げられていました。

日本人には8月6日の意味が深く感じている、海外の人達には初めて聞く方がほとんどだったでしょう。

残念だなと感じたのは、食事。私たちが海外の大会に参加して話題にするのは食事です。インドで朝から晩までカレーとか。ある国はお肉ばかりで、ほかのところに食べに。

今回は質量ともに残念だったと思う。外国の方は日本食 スシ、テン普拉を期待して来ていると思うのだが、スシと言えるのか、わずかばかりのカップ巻きと最終日のお稲荷さん。海外の方はこれらをスシと認識できたのだろうか。生ものが時節柄無理としても、工夫の余地があったらうに。せっかくの世界大会、予算の関係もあったでしょうが、スシ、テン普拉の実演ブースがあっても良かったと思う。

もうひとつの残念だった事、ダンスタイム。渋滞状態でせっかくお稽古したにもかかわらず、あまり踊れなかったけど、インドのお兄さんに舞台上げられてしまいました。次に参加できる国際大会までもう少しステップが踏めるようになりたいと思いました。

最後にせっかくの日本での大会だったのに、お客さんでの参加で終わってしまったこと。何らかのお手伝いが出来なかったことが、自分として残念だった事です。

横浜国際大会に参加

原 淑子

国際大会には、何回も参加して来ましたが、自国での大会は、初経験でした。いつも、気楽な気持ちで参加して来ましたが、今回は、東日本区メネット委員長の立場から、メネットプログラム委員会のメンバーとなり、歴代メネット委員長の皆様とご一緒に藤井祥子メネットプログラム委員長の下、準備に参加しました。途中から参加しましたので、西も東も分からず…。幾つかのメネットのプログラムは日が近づくに連れて、次第に点が線に、線が面と言う様に、具体的になって来ました。月1回の委員会が、2回になり、そして1週間に2回に。あっという間に大会当日になりました。

一日目の「夏祭り」の浴衣の着付けでは、汗だくの大奮戦となりましたが、海外のメン、メネットの皆さんに大いに楽しんで頂きました。

二日目の「メネットアワー」は、エコバッグを担当。前日まで準備をし、当日は、京都プリンスクラブの西村寛子メネット、東広島クラブの谷本久美子メネット(ニクラブ共サンライズのDBCクラブ)、サンライズクラブ天野メン、菰渕恵美子メネットにお手伝いをお願いしました。

初体験で、無我夢中、パニックにも…。参加された方に「メネットアワーのプログラムが一番良かった。」と言われ、嬉しくなりました。メネットの皆さんのご協力でパワーもアップでした。そして、女性メンも、そこかしこでお手伝いし、大成功に終わりました。

今回の大会の準備に参加して、これまでに参加して来た国際大会(アジア大会も)等でホストして頂いた、ワイズの皆様のご苦勞を知る事が出来ました。これから参加する大会では、今までとは違い、本当に大変な事と思い、ホストのメンバーの方々に感謝したいと思いました。

疾風の如く走り去った横浜国際大会

原 俊彦

6月の東日本区大会が、富士五湖クラブの圧倒的なパワーに支えられ無事終了しホッとしたのも束の間、8月5日～8日までの4日間、世界27カ国のワイズメン、メネットが一堂に集う「第69回横浜国際大会」が開催されました。

日本での開催について様々な意見が飛び交いながらも実施に向けての準備を重ねて丸3年、東日本区の部会はもちろんの事、西日本区にまで何度か登録推進を訴え飛び回った日々、HCの一員としてこの間どれだけのミーティングを重ねた事か・・・口を開けば「行くぞ、ヨコハマ！」と正に東西ワイズの総力を結集し、満を持して迎えた大会でありました。

しかし、それ程に用意周到、事前準備に力を注いだ大会でしたが、終わってみれば本当に疾風の如く走り去った4日間でもありました。開会式での華やかなフラッグセレモニーが始まるや、それに続く一つ一つのプログラムは正に怒涛の如き早さで私の前を通り過ぎ、気がつけばペンソンさんの閉会宣言を聞いていた・・・そんな大会であったとも言えます。

これまで、何度となく海外での国際大会に出席してはいますが、何れもお客様の立場での体験で、ホストとしてはもちろん初めての経験でした。それだけに全体の流れが良く見えず、極めて断片的な参加に終始した感がありますが、いま静かに振り返ってみれば世界各地から1,500名ものメン、メネット、ユースが一同に会し多少のトラブルはあったものの、あれだけの酷暑の中、無事に大会を終えられた事は大いに評価されるべきものと言えます。

サンライズからも多くの参加を頂き、大会当日も献身的なお働きを頂いた事に改めて深く感謝致します。

横浜国際大会に参加して

遠矢良男

私の国際大会への参加は、熱海大会以来で、本当に久しぶりでした。世界の経済環境が不透明な中での開催で、どんなことになるのかと気がかりでしたが、本当に多くの国々から大勢の方が参加されたことに驚くとともに、準備された方々の並々ならぬご努力に感謝しております。私としては、8日以外はすべて参加するつもりでおりましたが、高齢(97歳)の母の介護を急にこの時期に担当することになり、5日と7日(夕食時のみ)という中途半端な参加になったことがもったいなくもあり、また残念なことでした。

初日のユースからの提案は、とても印象深いものがありました。会場ではやりませんでした。我が家で打ち水を心がけています。講演についてはそのまま賛同とは言い難い点もありましたが、こんな参加でしたから内容について話合いに加わるといこともできないままでした。7日の夕食会は全く初めての方と一緒に席でした。着席予定者は6名でしたが、実際は5名と少なく、ちょっと寂しい感じで、食事も余った形になり、事前に食事の参加予定のアンケートをとられたことが必ずしも生かされなかったように思いました。ご一緒の外国の方はマニラ・ダウンタウンのご婦人お一人で、お仕事の関係で日本には良く来られているとの事で、盛んにマニラ&フィリピンのことをお話され、是非来るとのお誘いをいただきました。あまり十分

にお話しできたとは言いがたいですが、それなりに楽しい時を持ちました。

短い参加ではありましたが、新しい出会いはもちろん、懐かしい方々とも出会うことができたことに感謝しております。

横浜国際大会から生まれた「長ブルの会」

菰淵(口原)恵美子(メネット)

国際大会も終盤の夜、藤井国際会長ご夫妻の素敵なワルツをご覧になられましたか。サンライズメンバーは、ひよんな事から藤井国際会長ご夫妻と共に、社交ダンスを習うことになりました。山手クラブの中村メンのアレンジの元、東京グリーンの上布さんご夫妻、長津夫妻、御園生メン、柴田メン、菅原メンとともに毎週日曜日の夜「東長崎」に集結。二ヶ月間に渡ってブルースを皮切りに、ジルバ、ワルツと特訓を受けました。ステップも心もとない超初心者集団。レッスンプロの先生には「こんな素人さんを教えたのは、久しぶりだった(笑)」と言わしめた私たち。それでも8月初旬には何とかワルツを踊れるまでに！

当日のダンスタイムは夫々が二ヶ月間の特訓の成果を披露したのでした。藤井後夫妻のダンスを見るメンバーの眼にはうっすらと感動の涙。(こちらの様子は菰淵メンが力を入れました「ライブTV」で録画放映がされていますので是非ご覧下さい！【http://ic2010yokohama.web.fc2.com/japan/live_tv.htm34コマ目】)

毎週レッスン終了後には「東長崎」の飲み屋さんで反省(?)会。これも楽しく交流を深める時間となりました。そこからこのグループ名は「東長崎ブルースの会」略称「長ブルの会」。この国際大会で終わりではなく、何かの折に「長ブルの会」が活動するのではないかと楽しみにしています！

横浜国際大会を振り返って

菰淵光彦

準備段階から詰め込みすぎたために、大会4日間はあっという間に終了。

1. 事前準備

・ライブ中継のテスト

十勝大会から始まり、富士山例会、あずさ部会、東日本区大会へとテストを繰り返して、大会前日に無線ラン、有線ラン設置を含めて完成。

・ダンスの練習

2ヶ月間の特訓。東長崎駅前のアフターレッスンが楽しかった。

・盆踊りの練習

東陽町で行われた浴衣着付け練習を兼ねて1日だけ参加。

・折りづるラン

小田原～平塚、平塚～戸塚区間でライブ中継と収録に参加。公式ホームページにアップ。

・ユース出迎え

8月2日、東京駅八重洲口にて到着するユースをハイウェーバスに送り込み。

2. 横浜国際大会期間中

・ライブ中継

iPhoneとビデオカメラを使用してスティックカム・ライブ中継

サービス

西村委員長のもと、京都クラブ倉田メン、湯河原クラブ北村メン、富士五湖クラブ後藤メン、東京サンライズ内迫メン、菰刈メン、メネットが協働。

・ライブ中継及び録画ビデオの編集

すでに完成の8タイトルに、大会の34タイトルを追加して全42タイトルを編集して大会公式ホームページのライブ中継のページにアップロード。

3. 横浜国際大会終了後

・大会映像のDVD作成(2枚組)Ver.1

8月21日に行われた、大会の委員会に間に合わせて制作。

・大会映像のDVD改訂作業中 Ver.2

Ver.1で収録できなかった映像を追加して、目下制作中。

・公式ホームページの録画映像

期間中にアップした42タイトルに変更はありませんが、西日本区の大槻メンと倉田メンの尽力で映像にアクセスしやすくなり、現在でもアクセス数が伸び続けている。特に、IYC東京駅バス手配、ユース環境問題アピール、国際ユース報告、の映像がベストスリーです。

以上、国際大会のレポートでした。あんなに、詰め込みスケジュールだったのですが、ブルースもジルバも踊って、東京音頭や炭坑節も浴衣+下駄で踊ることも出来ました。ただひとつ、五本指靴下で下駄を履いてしまったことを皆さんに非難された私の横浜国際大会でした。

2010IYCに参加して

長津 徹

IYC(国際ユースコンボケーション)は8月5日開幕のICに先行して2日から御殿場東山荘で始まりました。29カ国から147名の参加でしたが、その内10名のファシリエーター(補助者、助力者?)は時間の取れた他の日本人参加者と共に7月29日から東山荘で講師によるトレーニングや様々な準備をしていたようです。日本からは東西日本区合わせて23名が参加しました。そのうち何人かは成田や東京駅のウェルカムチームとして活躍しました。私はHHC(Host Committee)メンバーとして会期中IYC参加者と行動を共にしたのですが、プログラムにはほとんど参加できず記念撮影にすら写っていません。HCとしての参加者は私とIYCHCC(Host Committee Chairperson)のMike(横浜つづきの林茂博メン)、青木清子(千葉クラブ)、Waterloo長尾(宝塚クラブひろみメンのご主人亘さん)、カマン(香港YMCA職員)、ジョンスカイ(台北YMCA職員)の計6名です。東山荘から横浜大会開会式参加のための往復、御殿場から富士山YMCAへ、そこからIP Ballと閉会式参加のため鶴見のホテルへ、これら全部チャーターバスによる移動とトラックによるバグゲージの運送(これが大量なんです)を担当しました。デンマークの2008IYCでもそうだったのですが、時間の感覚が違って最終日の移動などは1時間遅れで出発し結果、IP Ball参加のためにショッピングやエクスカージョンをはしよることになりました。

さてIYC自体は8月2日の午後2時東山荘で開会し、各セッション毎に役割分担されたファシリエーターによりプログラムが進行しました。慶応大学の細田衛士氏による環境問題に関するキーノートスピーチ(難しい話を分かりやすい英語で)、4日の富士山YMCAでのICMミーティング、その後の記念植樹と250人

の大BBQパーティ、横浜国際会議場に合流しホールでのユースバザール、大会開会式への参加とプログラムは続きました。あとはIYR(国際ユース代表)の選出、最終日の礼拝と閉会式で発表する内容をまとめる作業だけなのですが、毎夜盛り上がるカルチュラルナイトで睡眠時間が圧縮され、参加者全体が疲労困憊の状態となりました。途中で半日以上フリータイムを取って体力回復を図ったりもしました(我々も)。その間パスポートをなくした参加者のサポートやブヨに刺され足が腫れ上がった者へのケアetc...、参加者の中に看護婦がいたりHCメンバーの協力で何とかしのぐことができました。最後に広島へのエクスカージョンがキャンセルになるハプニングがありましたが、何とか無事に終えてほっとしています。



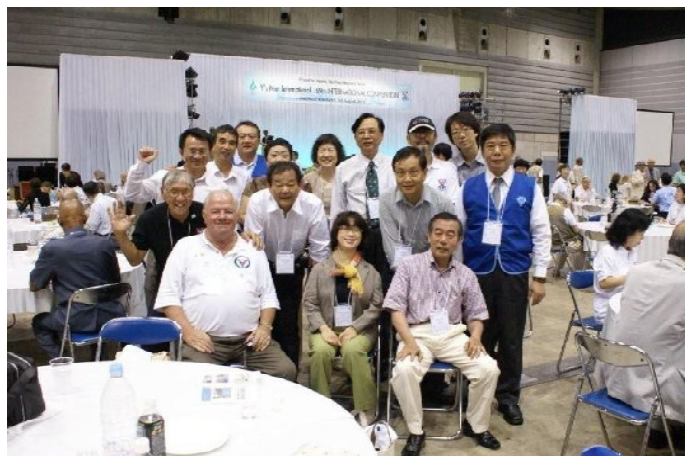
いつも感じているのは自分の語学力の弱さなのですが、それはさておき今回は何時にもまして日本の参加者が積極的だったのが印象的です。「献身的」という言葉を久しぶりに思い出しました。様々な場面でかげひなた無く活躍したワイズメンもすごいと思います。

おまけ:自分が写っている写真を探してfacebookを始めました。10日間で友達を27人見つけ、写真も沢山手に入れることが出来ました。

横浜国際大会の思い出

小山 憲彦

台北ユニオン どの大会に行っても、大会中には必ずDBC交流会を持ち、どこかへ飲みに行ったりカラオケをしたり、大会終了後には可能な限り一緒に旅行へ行ったりしているのですが、今回は、大会中はサンライズのメンバーは手伝いに狩り出され、大会終了後にはそれぞれ予定が入っていたりして、一緒に旅行も歓迎会もできませんでした。せっかく日本に来ていただいたのに、大会中の立ち話と晩餐会での会話だけでした。



台北ユニオンとサンライズの(ちょうど近くにいた)メンバーで記念撮影。

大会前の2〜3ヶ月と大会期間中は大変忙しい思いをしましたが、お陰でもう二度と味わえないとても楽しい経験をさせて頂き感謝しています。

担当していた開会式のプログラム作りは、吉田明弘さんにおんぶに抱っこで楽をさせて頂きましたが、フラッグセレモニーでは手古摺られました。大会前日の国際との打合せで、せっかく日本側でアイデアを出し準備をしたのに、全部拒否され、結局今まで通りの進行になりました。その後、吉田 司さんと国旗をポールに取り付けることになり、鎌倉の池田さんに手伝って頂き、アルファベット順に取り付けました。その際、壇上では二列に並べるため、前列の国旗は一動作で同じ長さに短くなるようにポールを工夫しました。帰りの時間を気にしながら、途中で逃げ出そうと思いがちながらの作業でしたが、10時半には完了し、何とか家に帰ることができました。

大会初日リハーサルの時、国旗をポールスタンドに納めようとした時、何故かポールがスタンドに収まらないのです。チェックした所、ポールが3種類ありました。A・Bのポールは同じ太さなのですが、Cのポールだけは少し細かったのです。ところが、ポールスタンドをセットした会場側のスタッフはお構いなしに並べていたのです。今更ポールに併せてスタンドを並べかえることなどとても不可能です。そこで、スタンドに収まらないポールは一時的にガムテープで固定することで急場を凌ぐことになりました(結局最後までそのままでしたが)。

いよいよ開会式の始まりです。会場は暗くなりオープニングの津軽三味線の演奏者が舞台上でスタンバイ。吉田明弘さんから携帯に「スタートしたいけれど、ワイズメンフラッグ・クリスマスチャンフラッグ・聖書・燭台の準備はOKか?」との問い合わせ。見渡したけれどIPその他の保持者は見当たらない。時間は来ている。三味線の演奏中に捜せばいいやとOKを出す。慌てて走り回っていたら、演奏の邪魔だとクレームが付き、それでも必死に捜す。何とか見つけ出し、無事壇上に誘導し一件落着。フラッグセレモニーでは国旗保持者が想定していたスピードよりゆっくり歩くので気をもんだけれど、何とか時間内に終了し一安心。国際の担当者デールさんから、これまでで一番準備・手配・進行が良かったとお褒めの言葉をいただきました。

大会2日目、今度のお仕事は交通委員会のエクスカージョンの乗車誘導とバス停の案内。東京観光の最後のバスが出発が少し遅れた以外、たいしたトラブルもなく無事に出発。次にシャトルバスのバス停案内に出発。担当は大棧橋。初めはマーシャルと二人配置のはずが都合で一人に。何台目かのバスに御園生さんが乗っていたので下りてもらい、次のバスを待つ間にトイレと煙草休憩に行きました。御園生さんに感謝。

最後は閉会式。ワイズメンフラッグを先頭に旗や聖書が退場した時、それぞれを受取り大会本部に運んだ際に、聖書を置き忘れたことに気づき、息を切らしながら階段を駆け上がったことが一番の思い出です。

飲んだ話。大会初日、プログラム委員会の反省会と翌日の打ち合わせが済んだのが11時過ぎ。ホテルへ戻る途中、岡西さんと馬車道の駅まで一緒でした。このままでは少し淋しいねと飲み屋を捜しました。やっと見つけた焼き鳥屋で、食べ物はラストオーダーだけ飲み物ならばばらくはいいよと言われ入店。東広島の西田さん呼び出し1時近くまで飲んでしまいました。2日目の食事騒ぎの時、皆を誘い迷わずその店へ。最終的に20人近くの大宴会になってしまいました。楽しかった!

強調月間：ユース

ユース委員会

ユース事業の内訳

1. YIA(Youth Involvement and Activities)

ワイズメンズクラブが行なう様々なプログラムに若者を巻き込むことを実践する。

- ①ユースコンボケーションの支援
- ②ユースボランティア・リーダーズフォーラム開催
- ③ユースクラブ設立支援=ユースクラブは国際憲法で規定されるワイズメンズクラブではなく、18歳から30歳の青年をメンバーとする国際協会に所属する正式な組織。主たる目的は、YMCAとワイズメンズクラブに青年が積極的に関わり、これらの運動を推進させることを推奨すること、ユースクラブメンバーの一人ひとりの成長の機会を提供すること、次代のリーダーシップを育てること等。

2. YEEP(Youth Educational Exchange Program)

3. STEP(Short Term Youth Exchange Program)

4. メールマガジンの発行

隔月、YMCA、ワイズの情報を若者に発信中。

☆知ってましたか? 普段何気なく見ているロースターの各クラブの最下段に広告があるのにお気づきですか。あの広告は有料で、広告料はユースの事業のために使われています。また、ユースボランティア・リーダーズフォーラムは、各クラブから2万円(あずさ部はメンバー1人/千円)の拠出によって運営されています。

☆今年度のユースボランティア・リーダーズフォーラムは、9月10日〜12日に東京YMCA山中湖センターで開催されます。見学・応援に参加してみませんか。きっと何か新しい発見があると思います。

手 筈

キャビネット

東京YMCAインターナショナルチャリティーラン

期 日：9月23日(祝)10:00〜

今年は水餃子の販売を担当します。お手伝いに参加してください。

富士五湖クラブとの合同例会 富士山例会のご案内

期 日：9月25日(土)〜26日(日)

日 程：25日(土) 13時、河口湖ショッピングセンターBell
乗り合いで富士山五合目「佐藤小屋」へ
例会、BBQ、懇親会
26日(日) 9時、佐藤小屋出発、富士風穴見物
温泉と昼食(オプション)

費 用：宿泊 1万円、日帰り 5千円

あずさ部環境キャンペーン 東京電力柏崎刈羽原発見学ツアー

期 日：10月16日(土)8:00〜20:00

参加費は昼食代のみです。これを機会にお子さん、お孫さんと一緒に原子力発電所の見学はいかがでしょう。

山手センター バザー

期 日：10月17日(日)10:00〜

今年もおでんと水餃子の屋台を出店します。

ひよこのつぶやき

Vol.117

「縁は異なるもの、味なもの」

菅原美紀子

世田谷クラブの小川メンより、下記のようなメールが入り、程なく次のメールが入りました。

「世界大会、おつかれさまでした。また、今期は会長、ご苦労様です。ブリテンを拝見して、7月例会の徳義公明さんの事を、小山さんに聞きました。菅原さんのご紹介だそうですね。

彼は、私の広島時代(中学生)の幼馴染。40年ほど前に京都で会った後お互いに、連絡が途絶えています。ぜひ、徳義公明君の連絡先を教えてください。40年ぶりに合いたいものです。」
「あのあと、グーグルで検索、徳義公明くんと連絡が取れました。明日の夜、新宿で会うことになりました。ワイズのご縁に感謝します。」

何ということでしょう、わがクラブのブリテンが縁で、40年ぶりに旧友との再会が果たされたとのこと。この確率は、どのくらいのものでしょうか。私がたまたまカイロプラクティスに通っていて、卓話者をお願いし、報告が次月のブリテンに載り、それを小川メンが記事を目にし、徳義先生が旧友と気付く。ものすごい確率だと思います。まさにワイズのご縁、神様が引き合わせて下さったのでしょうか。

お散歩例会

お散歩委員会

9月の第二例会はお散歩例会です。都内の喧騒を離れ、郊外散歩と洒落てみませんか。

9月18日(土)12時、西武新宿線 玉川上水駅集合の予定

詳しい行程は後ほどご案内しますが、玉川上水に沿って武蔵野の景色を堪能してください。まだまだ残暑が厳しそうですが、上水に沿って遊歩道が整備されていますので、木立を吹く風、水辺の涼風が期待できるかもしれません。江戸時代の小林家旧宅、松の木の快適な遊歩道、ふれあい下水道館、小平市平櫛田中館、一橋大学と津田塾大学を結ぶ「Lovers Lane」玉川上水緑道で森林浴、旧鎌倉街道を辿り、終点は西武新宿線の小平駅を予定しています。いつもの打ち上げは、まだ予約はしていませんがJR三鷹駅へ出て、江原さんのお店「かぶら屋」ではどうかと考えています。打ち上げだけの参加も歓迎します。

会費納入のお願い

新年度になりました。さっそく年会費の納入のお願いを致します。会費がないと会の運営もままなりません。早めの納入をよろしくお願い致します。

- 一括納入 一括全納(8月末) 48,000円
- 二回分割納入 各回毎に(8,1月末) 24,000円
- 三回分割納入 各回毎に(8,12,4月末) 16,000円
- 四回分割納入 各回毎に(8,11,2,5月末) 12,000円

※本年度も災害時緊急募金用積立て金として、初回納入時のみ2,000円を追加して納めてください。年額合計50,000円になります。よろしくお願い致します。

○三井住友銀行 恵比寿支店 普通口座:6762355

○口座名 東京サンライズワイズメンズクラブ

理事通信 第3号

2010年9月1日発行

東日本区理事 松田俊彦

メンバーの皆さまには、会長よりメール添付で配信しました。

★★

ご近所のクラブでは

交流委員会

あずさ部では部内交流に力を入れております。隣のクラブをのぞいて見ることでワイズの輪が広がり、ワイズの和も深まります。ぜひ他クラブ訪問を実行してみてください。

☆印は部長公式訪問です。

- ◇ 9月 7日(火)19:00～ 甲府21クラブ
- ◇ 9月 7日(火)19:00～ 富士五湖クラブ
- ◇ 9月 8日(水)19:00～ 東京武蔵野多摩クラブ
- ◇ 9月11日(土)18:00～ 東京八王子クラブ
- ◇ 9月11日(土)18:30～ 松本クラブ
- ◇ 9月14日(火)18:45～ 甲府クラブ
- ◇ 9月15日(水)19:00～ (仮)長野クラブ
- ◇ 9月16日(木)18:45～ 東京西クラブ
- ◆ 9月19日(日)10:45～ あずさ夢街道 番外編 姨捨
- ◇ 9月21日(火)18:30～ 東京山手・たんぼぼ・セントラルクラブ合同例会
- ◆ 9月23日(木) 9:30～ 東京YMCAチャリティーラン
- ◇ 9月25日～26日 富士五湖クラブ富士山例会
- ◆10月 2日(土)14:00～ 長野クラブ チャーターナイト
- ◇10月 5日(火)19:00～ 甲府21クラブ
- ◇10月 5日(火)19:00～ 富士五湖クラブ
- ◇10月 9日(土)18:00～ 東京八王子クラブ
- ◇10月 9日(土)18:30～ 松本クラブ
- ◇10月12日(火)18:30～ 東京たんぼぼクラブ
- ◇10月12日(火)18:45～ 甲府クラブ
- ◇10月15日(水)19:00～ 長野クラブ
- ◆10月17日(土)10:00～ 山手YMCAバザー
- ◇10月19日(火)18:30～ 東京山手クラブ
- ◇10月21日(火)18:45～ ◇10月19日(火)18:30～
- ◇10月28日(木)18:00～ 東京セントラルクラブ

あずさ夢街道あるき 番外編

ファンド委員会

10月2日(土)の長野クラブのチャーターを祝い、花を添えるために今回の「あずさ夢街道あるき 番外編」を企画しました。

信濃では 月と仏と おらがそば

まだまだ暑さが残っているかも知れませんが、初秋の信濃路を歩き、信州そばを味わってみませんか。

期 日:2010年9月19日

集 合:JR篠ノ井線「姨捨駅」10時45分

行 程:姨捨駅(日本3大車窓景観の駅・現役スイッチバックの駅)
→ 四十八枚田の田毎の月の棚田 → 観月の寺・長楽寺
→ 善光寺西街道 桑原宿 → 善光寺平最大の宿場・蔵の町 稲荷山宿 → しのの鉄道 屋代駅
出来るだけ長野駅に近づけたらいいな。

東広島クラブ 佐々木集子さん

8月例会は納涼例会として他の人にも参加してもらいたく思いましたが、お外れで自分達だけで楽しんだ結果になりました。とにかく会員を増やすことを真剣に考えないと思っています。

京都プリンスクラブとの交流もサンライスクラブ同様、これから良いお付き合いをさせていただきたいと思っています。10月の“酒まつり”には来て頂けるとのこと、大変喜んでます。

メンバーが少なく、なかなか両クラブに出かけて行きませんが、出来るだけ交流をしていきたいと思っています。末永くよろしく願いいたします。

今月のプリンスクラブ Vol. 12

京都プリンスクラブ 岡西博司さん

今月は、本当に盛りだくさんの月でしたね！

横浜国際大会に、我クラブから、マーシャルとして4名参加。又メンバーは、日帰りの人も入れて、6名参加。合計10名の参加でした。12名のメンバー中10名は、上出来ですね。

第一例会は、納涼例会と名を打ち、滋賀県の朽木にあるグリーンパークでグランドゴルフと温泉とバーベキューを楽しみました。何が納涼なのでしょう？結構暑くて、大汗をかいてしまいましたが、みんなで楽しく遊びました。

第二例会は、初めての試みですが、役員会例会という事で、全員でホテルで役員会を持ちました。いろんな意見が出て、初めてにしては、上出来というところでしょう。

9月になれば、少しは涼しくなってくれることを祈り、新しいメンバー獲得に本気で立ち向かって行かねばなりません。頑張るぞ！おっ！

DBC東広島訪問

交流委員会

今年の「西条酒祭」訪問は、京都プリンスクラブとの3クラブ合同のDBC交流会を兼ねて、10月9日～11日で行なわれます。ぜひご参加ください。

行程：10月9日(土)

正午頃を目途にJR西条駅集合

【都合で集合順に「しろろ」で広島焼を食し、酒祭見学へ】
夕方、JR西条駅に集合してDBC交流会会場へ。

10月10日(日)

9時頃の「のぞみ」で新神戸へ移動。神戸ジャズフェスティバルに参加。12時～18時までの間、市内のジャズスポットを自由に覗く。お好きな演奏者のいるお店へ行ってください。フェスティバルは18時で終了します。

10月11日(月)

神戸市内観光をしてもよいし、六甲山に登ってもよいし、適当な時間に解散します。

参考：東京⇒広島 JAL1605 9:55-11:20

ANA675 10:15-11:35

のぞみ利用 のぞみ11号 7:30-11:38 広島着
JRで西条へ

山中湖センターだより

山中湖センター 小山泰弘さん

皆様こんにちは、山中湖センター小山泰弘です。

まだまだ、暑い日々が続いていますがいかがお過ごしでしょうか。山中湖も30℃を越える日がありますが、幸いなことにスタッフやお客様は熱中症に掛かることはありませんでした。

昨年度同様、台湾から女性三名がICCPJという研修で7月13日～8月17日まで駐在リーダーを行ないました。忙しい毎日でしたが、三名ともよく頑張っていました。今後、三名にとってこの経験が生きてくることを願っています。

まだまだ、暑い日々が続くようですが、お身体は十分にお気をつけください。山中の地から祈っています。

YMCA News

山手YMCA 星住秀一さん

1. 夏季キャンプ、夏季プログラムが終わろうとしています。今夏は73の国内プログラムと海外キャンプ4コースが実施されました。今年は日本YMCAのキャンプ開始90周年となり、記念Tシャツなどの販売も行っています。
2. 7月19日～24日、「いま、地球市民として生きるために」をテーマに香港のウーカイシャ研修センターで「第17回世界YMCA大会」が開催され、世界85カ国より1,134名が集い、東京YMCAからは常議員の筈川光郎夫妻、山本和夫妻、職員の長谷川博子(TYIS)が参加しました。なお、マカオ、東エルサレム、ベラルーシ、ロシア各YMCAの世界YMCA同盟への正式加盟が決定しました。
3. 第24回インターナショナルチャリティーランが9月23日に代々木公園で行われます。ワイズメンズクラブの皆さんのご支援により、今年も山手センターから1チーム出場予定です。ご支援、ご協力に感謝いたします。収益金は障がい児プログラムに充てられます。
4. 大型スーパーコストコさんのご好意により、サンプル品などをご寄付いただきました。山手センターの事務所前でミニバザーを定期的に行っています。ぜひお立ち寄りください。収益はリーダー養成募金、国際協力募金に充てられます。

編集後記

やっと窓を開けて涼しい夜風を感じながらブリテンの編集をしています。あちこちで大きな被害の出ている台風9号ですが、幸いうちの方ではたいした雨も降らず、涼しさだけを運んでくれました。クーラーなしの生活は快適です。

今月のブリテンも例会当日の配布になってしまいました。先月は月初めに完成し、直接手渡しで配ろうと横浜国際大会の会場へ持って行ったのですが、とてもそんな余裕はなく、持ち帰っての郵送になってしまいました。余計なことをしたものです。(Non.O)